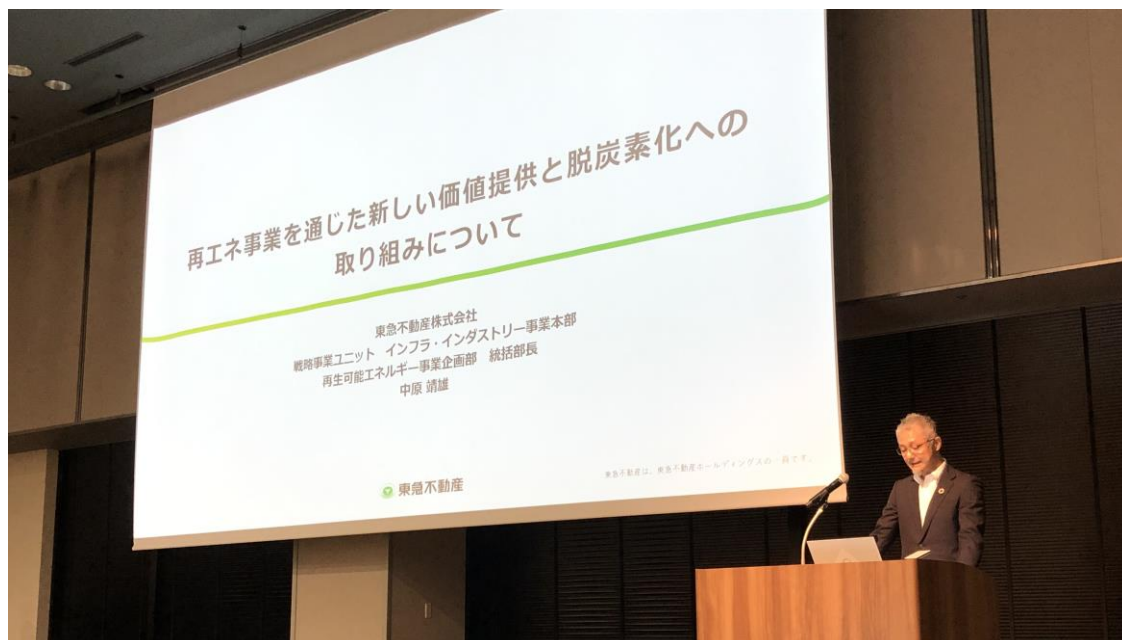


環境ビジネスフォーラム 「成長戦略として捉える企業の再エネ導入」 弊社 戦略事業ユニット インフラ・インダストリー事業本部 再生可能エネルギー事業企画部 中原が登壇しました

2023年9月27日（水）、株式会社日本ビジネス出版、『環境ビジネス』編集企画部主催「成長戦略として捉える企業の再エネ導入（以下、「本フォーラム」）」が開催され、弊社 戦略事業ユニット インフラ・インダストリー事業本部 再生可能エネルギー事業企画部 統括部長の中原靖雄が登壇しましたので紹介いたします。

本フォーラムでは、カーボンニュートラルの重要性は認識しつつも、昨今の社会情勢に起因し電気代が高騰しており、エネルギーコストは嵩んでいる状況下の中、企業がどう再生可能エネルギー（以下、再エネ）と賢く付き合い、事業成長につなげていくか、計6社の登壇企業が様々な視点で語りました。当日は約200名の参加者が来場しました。

弊社はプログラムの第1部にて、「再エネ事業を通じた新しい価値提供と脱炭素化への取り組みについて」と題し、昨今の再エネ事業を取り巻く制度や企業動向、ウクライナ侵攻による世界的なエネルギー・電力価格の高騰等の社会情勢についても触れながら、弊社が提案できる脱炭素化に向けたソリューションについて説明いたしました。



登壇の様子

ソリューションについての説明では、再エネ事業者が保有する再エネ設備から直接電力を購入するPPA※手法は、『発電事業者から直接電力を購入し、初期費用なしで安定的な電力調達が可能になるなど、将来におけるエネルギー供給の不安定さ等も考慮するとトータルでメリットが大きいと考える』と、弊社での導入事例やグループ会社で提供するサービス等も交えながら述べました。

※「Power Purchase Agreement（電力販売契約）」の略



オフサイトPPAの実証実験をしているリネソーラーファーム東松山太陽光発電所



登壇の様子
(写真提供：環境ビジネス)

最後に、『再エネを取り巻く環境は急速に変化しており、そんな中再エネには企業イメージ向上等の付加価値や安定的な電力調達が受けられるなど従来の環境価値だけでないメリットが見出されています。昨今はPPA事業等の普及により企業の脱炭素化が比較的容易に行えるようになってきているかと思います。そのような取り組みにより、私たち発電事業者と需要家の皆さまが力をあわせることで脱炭素社会の実現を目指してまいりたいと考えています。』と結びました。

■開催概要

▽タイトル

環境ビジネスフォーラム 『成長戦略として捉える企業の再エネ導入』

▽日時

2023年9月27日（水）10時30～17時

※弊社は【第1部】10時30分～11時15分の枠のみ登壇

▽主催

株式会社日本ビジネス出版 『環境ビジネス』編集企画部

▽共催

【協賛】ダイヘン/Aiko Energy Japan/

▽場所

ベルサール秋葉原 2F イベントホール

▽ウェブサイト

<https://www.kankyo-business.jp/event/7bb625b2-3942-4f91-99c3-9849361f16eb>

以 上



東急不動産